

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果

令和6年11月10日
おおい町教育委員会

1 調査の概要

(1) 調査の目的

児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

(2) 実施状況

- 【実施日】 令和6年4月18日（木）
【実施対象】 小学6年生 4校 66名、中学3年生 2校 82名
【調査内容】 教科に関する調査（国語、算数・数学）
質問紙調査（生活習慣や学習環境等）

[◎令和6年度全国学力・学習状況調査の調査問題・正答例・解説資料はこちらから](#)

(3) 調査結果の取り扱い

本調査により測定できるのは学力の一部であり、学校における教育活動の一側面である。また、本町小中学校に在籍する比較的少人数を対象にした調査であるため、年度ごとや学校ごとのばらつきも考慮する必要がある。以上のことに鑑み、序列化や競争につながらないように十分配慮するものとする。

2 〈小学校〉調査結果

(1) 国語科 ※【 】内は問題番号

<良好であったこと>

- 目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する。【1三】
- 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う。【2一(2)】
- 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉える。【3二(1)】

<改善を要すること>

- 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討する。
【1一】
- 人物像を具体的に想像する。【3二(2)】
- 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする。【3三】

(2) 算数科 ※ 【 】内は問題番号

<良好であったこと>

- 除数が小数である場合の除法において、除数と商の大きさの関係について理解している。【4(1)】
- 角柱の底面や側面に着目し、五角柱の面の数とその理由を言葉と数を用いて記述する。
【3(4)】
- 道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する。【4(3)】
- 折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述する。【5(3)】

<改善を要すること>

- 計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述する。【2(1)】
- 直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係について理解している。【3(2)】
- 球の直径の長さと同立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表す。【3(3)】
- 速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察する。【4(2)】
- 示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうかを判断する。【5(4)】

(3) 質問紙 ※ ()内は質問紙番号。下線は家庭における状況に対する質問項目

<良好であったこと>

- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。(25)
- 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している。(29)
- 5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っている。(31)
- 5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。(32)
- 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思う。(35)
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発

表するなどの学習活動に取り組んでいる。(38)

- 学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。(39)
- 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。(40)
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。(41)
- 国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いている。(48)
- 算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用しようとしている。(54)
- 算数の授業で学習したことを、今後の学習で活用しようとしている。(57)
- 理科の勉強は好きだ。(58)
- 英語の勉強は好きだ。(61)

<改善を要すること>

- 普段（月曜日から金曜日）、1日当たり2時間以上、テレビゲームをする。(5)
- 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守る。(7)
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。(14)
- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり1時間以上勉強する。(21)

3 〈中学校〉調査結果

(1) 国語科 ※ 【 】内は問題番号

<良好であったこと>

- 目的に応じて必要な情報に着目して要約する。【2四】
- 行書の特徴を理解している。【4三】

<改善を要すること>

- 必要に応じて質問しながら話の内容をとらえる。【1一】
- 意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。文の成分の順序や照応について理解している。【1三】

(2) 数学科 ※ 【 】内は問題番号

<良好であったこと>

- 統合的・発展的に考え、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明する。【6(3)】

- 複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する。【7】(2)

<改善を要すること>

- 等式を目的に応じて変形する。【2】
- 簡単な場合について、確率を求める。【5】
- 二つのグラフにおける y 軸との交点について、事象に即して解釈する。【8】(1)

(3) 質問紙 ※ ()内は質問紙番号。下線は家庭における状況に対する質問項目

<良好であったこと>

- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。(14)
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。(25)
- 自分と違う意見について考えるのは楽しい。(17)
- 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。(33)
- 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思う。(35)
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。(36)
- 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる。(37)
- あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。(39)
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。(41)
- 数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考える。(54)
- 数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える。(55)
- 数学の授業で学習したことを、今後の学習で活用しようとしている。(57)

<改善を要すること>

- 普段(月曜日から金曜日)、1日当たり2時間以上、テレビゲームをしている。(5)
- 普段(月曜日から金曜日)、1日当たり2時間以上、携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをしている。(6)
- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり1時間以上、勉強をしている。(21)
- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり2時間以上、勉強をしている。(22)

保護者の皆様へ

おおい町教育委員会では、これまで、学校施設や備品、人員配置の充実等、教育環境の整備に努めてまいりました。

また、各学校において、児童生徒理解が進み授業をはじめとする教育活動が充実するよう指導を行うとともに学校間の連携を進め協働的に課題解決がなされるよう支援も行っています。近年は、特に探究学習や教育 DX の推進に重点を置いた施策にも取り組んでいます。

今回の全国学力・学習状況調査の結果では、課題も数多く見られました。これを受け、今後はさらに長期的な展望を持ち、充実した施策を実施することに努めてまいります。

おおい町全体の状況については、ここに述べたとおりです。各学校においては個々の実態を踏まえ、それぞれの結果に合わせて取組が進められます。詳細については、各学校から保護者向けに配付された「分析結果と今後の取組」をご参照ください。

教育委員会や学校においては課題を真摯に受け止めているところですが、調査からは、毎回、子どもたちの家庭における生活習慣や学習習慣と各教科の平均正答率には相関関係があるという傾向も見られます。ご家庭においても、生活のリズムや学習の習慣についてお子さんと話し合う機会をもち、実践していただきますようお願いいたします。

教育委員会におきましては、目指す子どもの姿を家庭や地域と共有しながら、心身ともに健やかな子どもの成長を支えていけるよう、これからも、家庭・地域・学校による連携を強化していきます。ご理解とご協力をお願いいたします。